

地域で生き、地域で逝く 人々を支える医療・ケア
「いい人生だった」その一言のために
在宅医療・介護連携講演会を開催します

福井県名田庄村（現おおい町名田庄地区）で、地域の住民一人一人に寄り添い続ける地域医療のスペシャリスト中村伸一先生が、「家族に看取られて家で死にたい」という住民の願いのため訪問診療と在宅医療・介護連携に取り組んだ30年間についてお話しします。
会場講演のほか、Z o o mによるオンラインL I V E配信も実施します。

1 日時

令和7年11月8日（土）

午後2時30分～午後4時30分

2 講師

なかむら しんいち
中村 伸一 氏

おおい町国民健康保険名田庄診療所 所長

全国国民健康保険診療施設協議会 副会長

日本地域医療学会 理事

3 会場

①相模原市立あじさい会館 ホール

（相模原市中央区富士見6-1-20）

②Z o o mによるオンラインL I V E配信

4 定員

①会場参加 320名

②オンライン配信参加 300名

※いずれも申込順、定員になり次第終了

5 申込み

令和7年10月14日（火）～11月6日（木）

インターネット、または電話・FAXによる申込み。

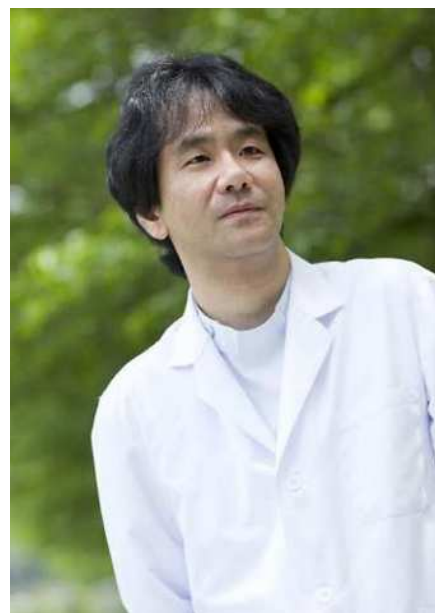
（詳細は別添チラシをご覧ください）

6 参加費

無料

7 その他

取材を希望する場合は、直接現地へお越しください。



11月30日(い(1)い(1)看(3)取(0)り・看取られ)は、「人生会議」(ACP:アドバンス・ケア・プランニング)の日です。
健康な時から、病気になったり、介護が必要になったりという時に備えて、どう過ごしていきたいかを考え、家族や身近な人と共有しておきましょう。



問合せ先

地域包括ケア推進課

直通電話 042-769-9250

相模原市在宅医療・介護連携講演会

地域で生き、地域で逝く
人々を支える医療・ケア

「いい人生だった」 その一言のために

講師: 中村 伸一 (なかむら・しんいち) 氏

おおい町国民健康保険名田庄診療所 所長

NHK「プロフェッショナル仕事の流儀」で地域医療の
スペシャリストとして紹介された医師。

「家族に看取られて家で死にたい」という住民の切なる願いを
かなえるべく、村を地域医療の理想郷にしようと奔走する姿は、
小池徹平主演のNHK-BSプレミアムドラマ『ドクター』として
ドラマ化された。著書『寄りそ医』など多数。

2025

11/8

<土>

14:30~16:30(入場:14:00~)

相模原市立あじさい会館ホール (中央区富士見6-1-20)

またはZoomによるオンラインLIVE配信

【申込期間】令和7年10月14日(火)~11月6日(木)

【申込方法】

●インターネット申込



二次元コードまたはURL(<https://logoform.jp/f/ARhnX>)からお申込みください。

※ 入力時に希望の参加方法(会場またはオンライン配信)を選択してください。

定員320名 <入場 無料>

※ 要申込 手話通訳要約筆記あり

●電話・FAX申込 ※電話・FAX申込の方は会場での参加のみとなります(オンライン参加不可)

在宅医療・介護連携支援センター ☎ 042-769-9250 (平日・午前9時~午後5時)

FAX 042-759-4395 (「11/8 在宅医療・介護講演会参加希望」・氏名・年齢・連絡先を記入してください)

主 催: 相模原市

後 援: (一社)相模原市医師会、(公社)相模原市病院協会、
(公社)相模原市歯科医師会、(公社)相模原市薬剤師会、
(公社)神奈川県看護協会、(一社)相模原市高齢者福祉施設協議会

お問合せ: 相模原市在宅医療・介護連携支援センター
電話: 042-769-9250 (平日・午前9時~午後5時)

